

2014年6月9日

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社
代表執行役員 フレデリコ・モンテイロ 殿

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン労働組合
中央執行委員長 木之下 幸三

要求書

6月7日(土)のブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン労働組合(以下、組合)臨時大会において、5月29日に会社より発表された「希望退職の募集」について、全会一致で組合の取組方針と会社への要求を下記のとおり決定した。

記

5月29日に会社より発表された2015年1月の組織改編に向けた希望退職の募集に対して、組合は『反対』を表明し、以下の対応を組合の取組方針とした。

1. 雇用に係る重要事案について組合に対して事前説明/協議を諮る事なく、推進させる会社の取組姿勢は労使信義に反する不誠実な行為であり、抗議申入れによる謝罪と今後の改善策協議を要求する(6月2日、書面にて要求済み)。
2. 人員削減を伴う合理化施策について、財務指標に基づく合理的な論説と妥当性の協議を要求する。
3. 『退職勧奨』は『希望退職募集』と異なり、本人の意思に反した取組みとなる事から『退職勧奨』を反対するものであり、次の行為の禁止を要求する。
(ア) 希望退職募集期間中は、ラインにおける対象者との個別面談の禁止。
(イ) 希望退職対象者へのパワーハラスメント等による退職強要の禁止。
4. 次年度の新組織に於ける懸案事項については、継続的な労使協議を通じて改善策を要求する。

以上

なお、本要求については、書面および6月12日の面談時に回答願う。